

認可保育所には、希望者が 全員入所できるの？

《30歳代女性》

声②

待機児童（認可保育所に入所を希望しているのに、入所できない児童）について、ニュースや新聞でとりあげられています。千歳には、待機児童がいるのでしょうか？

また、認可保育所に入所を希望したら、必ず入所できるのでしょうか？
もし、入所の条件などがあるなら、教えてください。

答え②

市内には、現在9か所の認可保育所があり、国の基準に基づき待機児童はいません。

認可保育所への入所は、児童福祉法に定められている「保育に欠ける」要件を満たす家庭の児童に限られています。そのため、要件を満たしているのか審査する必要があります。「保育に欠ける」とは、保護者が児童を保育できず、同居の親族も児童を保育できない状態のことです。

具体的には、つぎのような家庭が当てはまります。

- ① 保護者が昼間働いている家庭
 - ② 妊娠中または出産後、間がない家庭
 - ③ 保護者が病気や負傷、心身に障がいをもっている家庭
 - ④ 保護者が同居の親族を常時介護している家庭
 - ⑤ 保護者が災害復旧にあたっていているため、児童を保育できない家庭
- これらのいずれかの要件を満たすとき、認可保育所へ入所が認められます。
- 認可保育所への入所に関することや、ご不明な点がありましたら、お問い合わせください。

保育課保育係
☎(24)0340

市の組織には、95種類の課（セクション）があります。（平成25年4月1日現在、派遣職員は所属を除く）皆さんは、市役所がどのような「しごと」をしているのかご存じですか？



企画部主幹
なかで ひでとし
中出 英利

95
きゅうじゅうご

交通は、まちの要！人のにぎわう、まちづくりのために！

◎ 企画部主幹（交通政策担当）【本庁舎4階】

企画部主幹（交通政策担当）は、今年の4月に、市の交通政策を担当する部署として設置され、配属となりました。

公共交通である路線バスは、利用者が減少していることで、利用者が日常生活で行きたい場所に簡単に行けなくなることが多くなっています。

バスのアンケートでは、「無いよりはまし」、「自動車の方が便利」などの回答が多く、バスは必要だけど、普段は乗らない方が多い現状にあります。

しかし、自動車が中心の生活は、交通事故や中心街の空洞化、除雪費用の増加など、社会全体の負担を増やし続けています。

このまちが将来に渡り繁栄を続けるために、自動車に依存した社会からの転換を図り、車よりもたくさんの人で、にぎわうまちを創ることが大切です。

10月から、向陽台のバスサービスが変わります。これを皮切りに、公共交通をもっと便利にするため、まち全体の交通計画づくりに着手します。

交通に関するご意見、ご相談があれば、ぜひお寄せください。

【お問い合わせは】

企画部主幹
（交通政策担当）
☎(24) 3 1 3 1
内線 2 3 3

千歳の昔の映像を見たい！ どこで見られるの？



市では、まち並みやおもな出来事など、成長する千歳の姿を昭和25年から記録映像として撮影しています。現在、昭和25年から平成21年までの60年分の記録映像を10年ごとにまとめ、それぞれタイトルを付け公開しています。公開先は、市ホームページの「千歳市プロフィール」→「千歳の記録映像」をはじめ、DVD版を図書館で視聴することができます。また、広報広聴課で、DVD版を貸し出していますので、興味のある方は、ぜひご覧ください。

【詳細】 広報広聴課広報係 ☎(24) 0 1 0 4

【ワンポイントメモ】

日中に自宅で子育てができない保護者に代わり、0歳の赤ちゃんを中心にお預かりするのが、「家庭保育室」です。家庭的な雰囲気の中で、保育を受けることができる、市が指定した少人数制の保育施設です。

案内

「いまさら、なかなか聞けないわ」ということはありませんか？
小さなことでも、正しく理解していただくために、「イマハナ」コーナーでは、皆さんのささやかな疑問にお答えします。